



2 防除上注意すべき事項

- (1) 若齢幼虫の加害によって発生する白変葉の早期発見に努める。なお、新葉の出葉により、白変葉が確認されにくいほ場が多いので、ほ場周辺のみならず、ほ場内での観察も丁寧に行う。
- (2) 防除の目安は、1 a 当たりの白変か所数5か所以上とする。
- (3) 若齢幼虫（体長1 cm 以下）に対する登録農薬の効果は高いが、齢期が進むと防除効果が低下するため、散布適期を失しないようにする。なお、中齢～老齢幼虫が混在する場合は、ジアミド系殺虫剤を散布する。